オンラインで研究発表会を実施する際の情報管理について【補足】

オンライン発表の場合には、参加者を事前に把握し、オンライン参加者にも情報管理確認書に署名をしてもらうようにしてください。
また、オンライン発表会では、パスワードによる参加制限を設け、参加者のみにパスワードを配布するなど、誰でも参加できる状況にはならないようにしてください。

※情報管理確認書に直筆の署名をもらうことが難しい場合、筆跡で 本人か否かの確認ができないので、本人が了承したことを確認するため、代替方法を取るようにしてください。

【代替方法例】
各参加者のアドレスに下記文言を記したメールを送付し、当該アドレスから返信をもらい、各返信メールを印刷したものを保管する。

****

研究発表会名称：
日　　時：
場　　所：
主催学部等：
管理責任者：

標記研究会に参加した下記の者は、本研究発表会における発表内容及びこれに基づく討議の成果が本学の秘密情報に属するものであることを承知し、これを秘密に管理し、本学の許可なく第三者に開示し又は漏洩しないことを確認した。

所属・氏名

****